

令和6事業年度

# 決算報告書

自：令和6年4月 1日

至：令和7年3月31日

国立大学法人北海道大学

# 令和 6 年度 決算報告書

国立大学法人北海道大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	35,864	36,950	1,085	(注1)
うち補正予算による追加	-	-	-	
施設整備費補助金	2,810	2,155	△654	(注2)
補助金等収入	5,442	7,895	2,453	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	72	72	-	
自己収入	47,275	48,904	1,629	
授業料、入学金及び検定料収入	9,321	9,193	△128	(注4)
附属病院収入	36,071	37,206	1,135	(注5)
雑収入	1,882	2,504	622	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	18,508	24,460	5,952	(注7)
引当金取崩	-	699	699	(注8)
長期借入金収入	-	3,370	3,370	(注9)
目的積立金取崩	19	9	△9	(注10)
前中期目標期間繰越積立金取崩	1,710	1,136	△573	(注11)
計	111,702	125,654	13,952	
支出				
業務費	85,169	86,108	938	(注12)
教育研究経費	48,453	48,417	△35	
診療経費	36,716	37,691	974	
施設整備費	2,882	2,227	△654	(注13)
補助金等	5,141	6,275	1,133	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	18,508	20,364	1,856	(注15)
長期借入金償還金	-	-	-	
計	111,702	114,976	3,274	
収入－支出	-	10,678	10,678	

※本報告書は百万円未満切り捨てにより作成しております。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では計上していなかった追加交付があったため、予算額に比して決算額が1,085百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、一部事業が翌年度に繰越となったため、予算額に比して決算額が654百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金の獲得に努めたため、予算に比して決算額が2,453万円多額となっております。なお、本収入には、授業料等減免費交付金が321百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、授業料及び入学金収入が減少したため、予算額に比して決算額が128百万円少額となっております。
- (注5) 附属病院収入については、診療単価の上昇等により、予算額に比して決算額が1,135百万円多額となっております。
- (注6) 雑収入については、学校財産貸付料等の増収に努めたため、予算額に比して決算額が622百万円多額となっております。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった国（の各組織、特殊法人）及び民間からの受託研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が5,952百万円多額となっております。
- (注8) 引当金取崩については、引当金による退職手当及び賞与の支払いに伴い、経費相当分を取り崩したことにより、予算額に比して決算額が699百万円多額となっております。
- (注9) 長期借入金収入については、大学債権発行に伴い、予算額に比して決算額が3,370百万円多額となっております。
- (注10) 目的積立金取崩については、一部事業が翌年度に繰越となったため、予算額に比して決算額が9百万円少額となっております。
- (注11) 前中期目標期間繰越積立金取崩については、一部事業が翌年度に繰越となったため、予算額に比して決算額が573百万円少額となっております。
- (注12) 業務費については、病院収入の増収に伴い診療経費が増加したことにより、予算額に比して決算額が938百万円多額となっております。
- (注13) (注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が654百万円少額となっております。
- (注14) (注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が1,133百万円多額となっております。
- (注15) (注7)に示した理由により、予算額に比して決算額が1,856百万円多額となっております。